

渡島・檜山地方道路防災連絡協議会
平成 23 年度 津波防災対策検討ワーキンググループ 会議録（要旨）
第 I 部 Aグループ

1. 概要

1) 開催日時 : 平成 23 年 10 月 13 日 (木) 13:00 ~ 14:30

2) 場 所 : 函館開発建設部 地下会議室

3) 出席者 : 別表 に記載

4) 議 事 :

1. 開 会

2. 挨拶

3. 出席者紹介

4. 議 事

(1) ワーキンググループの目的・検討内容について (資料-1 参照)

(2) 東北地方太平洋地震津波時の課題と対応について (資料-2 参照)

(3) 津波警報等発表時の国道通行規制について (資料-3 参照)

(4) 意見交換

○津波警報等発表時の通行規制について

○情報提供・情報共有について

○各自自治体の避難勧告・指示と住民避難の現状について (資料-4、
資料-5 参照)

○まとめ

(5) その他

○委員、実務担当代表者一覧について (委員、実務担当代表者一覧等参照)

5. 閉 会

2. 配布資料

- ・ 次第、出席者名簿、座席表
- ・ 資料-1 ワーキンググループの目的・検討内容について
- ・ 資料-2 東北地方太平洋地震津波時の課題と対応について
- ・ 資料-3 津波警報等発表時の国道通行規制の基本方針について
- ・ 資料-4 津波対応図 (案) (1/16-16/16)
- ・ 資料-5 津波対応図 (案) (全域版)
- ・ 渡島・檜山地方道路防災連絡協議会 委員、実務担当代表者一覧、災害時等連絡先一覧

3. 議事内容

3-1. 議事1 ワーキンググループの目的・検討内容について

(説明項目)

- ・実施目的・内容、意見交換での確認事項・実施概要、参加機関・グループ分けについて

(質問・意見等)

○特に質問・意見はなかった。

3-2. 議事2 東北地方太平洋沖地震津波時の課題と対応について

(説明項目)

- ・自治体への主なヒアリング結果について

(質問・意見等)

○特に質問・意見はなかった。

3-3. 議事3 津波警告等発表時の通行規制箇所・区間の考え方(暫定)について

(説明項目)

- ・津波浸水想定区間の区分
- ・国道の津波浸水想定区間
- ・津波警報等発表時の通行規制区間・箇所の考え方(暫定)

(質問・意見等)

○特に質問・意見はなかった。

3-4. 議事4 意見交換

①大津波・津波警報発表時の通行規制について

(質問・意見等)

(瀬棚町) 規制により帰宅困難者がいた。

(上ノ国町) 住民が規制区間にある程度自由に出入りできた。

(今金町) 迂回路による交通量の増加は見られなかった。

(厚沢部町) 道道があり、迂回路による交通量の増加は見られなかった。

(瀬棚警察署) 通行規制区間が長い場合、その区間内の規制は出来ない。

(江差・松前警察署) 規制があっても入っていく車もあり、中には路線バスも通過していて、日常生活と変わらない状況だった。

(函館方面本部) 避難路を確保することが重要。迂回ポイントで規制し、通過交通は迂回路へ誘導する。そのための迂回路を設定することも必要。

(江差出張所) 道路管理者だけで進入規制は難しい。規制方法について地元と共有が必要。

②情報提供・情報共有について

(質問・意見等)

(瀬棚町) 海岸線 20km 区間内にいた人への情報提供が困難だった。

(江差町) 通行規制の情報は町民の電話により知った。iFax の通信状態が悪い場合があり、テレビの放送後に届いた。

(上ノ国町) 通行規制の情報は、HP で知った。

(瀬棚警察署) 東北地方太平洋地震では携帯が通じず、HP やテレビによる情報だけでは、移動中の人が情報入手できない。

③各自治体の避難勧告・指示と住民避難の現状について

(質問・意見等)

(瀬棚町) 津波到達までの時間が短く、逃げる場所がないため、山側の高台へ避難する。そのため、個別集落に対応した計画が必要。要支援者は車での避難が必要。津波警報－避難勧告、大津波警報－避難指示。

(乙部町) 警報の場合、防災無線で連絡。東北沖太平洋地震時は勧告を出していない。他の町(松前町)と連絡を取り合い、状況を確認していた。海岸線に職員を配置。震度 4 以上で避難勧告、時間がある場合は状況を見て判断する。

(江差町) 東北沖太平洋地震時は勧告・指示ともに出していない。高齢者も多いので、避難時は車利用が多い。

(上ノ国町) 震度 4 以上で避難勧告。周りの状況を見て判断する。自主的に避難している住民もいた。

(奥尻町) 地震が来たら、とにかく逃げる。車は使用しない。

以 上

渡島・檜山地方道路防災連絡協議会
 平成23年度 津波防災対策検討ワーキンググループ
 第I部 Aグループ 出席者

グループ	種別	機関名	部署	役職	参加者名	
A	道路管理者	函館開発建設部	工務課	課長	早坂 保則	
			工務課	対策官	作田 均	
			工務課	上席専門官	中野 幹夫	
			八雲道路事務所	所長	山本 孝彦	
			江差道路事務所	課長	杉畑 正義	
			今金出張所	主査	式部 典之	
			江差出張所	出張所長	小池 孝明	
			松前出張所	次長兼施設保全室長	金澤 万亀夫	
	警察	北海道警察 函館方面本部	せたな警察署	警備係長	松岡 達弥	
				地域交通課長	遊佐 照	
			八雲警察署	警備係長	屋代 圭介	
			江差警察署	警備係長	濱田 亮	
			松前警察署	警備主任	佐藤 公平	
	交通係長	伊藤 晃				
	自治体	せたな町	せたな町		防災係長	増田 和彦
			今金町		主事	鈴木 忍
			八雲町(旧熊石町)			欠席
			乙部町		係長	宮本 政則
			江差町		防災係長	中澤 貴徳
			厚沢部町		主事	高野 政人
			上ノ国町		主査	谷口 博文
			奥尻町		課長	竹田 彰
			松前町			欠席
			オブザーバー	渡島総合振興局	地域政策部地域政策課	主査(防災)
	用地管理室 用地課	課長			出口 憲史	
	渡島総合振興局 函館建設管理部			管理第2係長	笠巻 周一郎	
		檜山振興局		地域政策部地域政策課	主査	松崎 嘉孝
	北海道警察	函館方面本部			主事	玉木 哲志
				規制統括官	伊藤 政美	

13 機関組織 27 名